

予算

平成26年度

3月18日、平成26年度の当初予算が町議会で可決されました。一般会計予算を88億2,256万円で編成。特別会計と合わせた予算総額145億4,743万2千円で市川三郷町のまちづくりを進めていきます。

暮らしやすさが体感できる町へ
福祉・教育・医療・防災の充実と地域及び産業振興

本年度の一般会計予算の特徴は、暮らしやすさが体感できる町を目指した施策の充実です。

福祉施策としては、「長寿・医療費給付金事業」を新設し、高齢者福祉の充実を図ります。また、消費税率引上げに対する緩和対策として、「臨時福祉給付金支給事

業」及び「子育て世帯臨時特例給付金支給事業」を計上しました。

教育の充実としては、「小中学校における少人数学級の推進」及び「上野小学校大規模改造事業」などの学校施設の改修などを優先的に予算化しました。また、教育に関連し子育て支援対策として、県内でも手厚い支援となる「ワクチン接種事業」、「子育て医療費助成事業」、「ファミリースポーツ事業」、及び「学童保育事業」などを継続実施します。

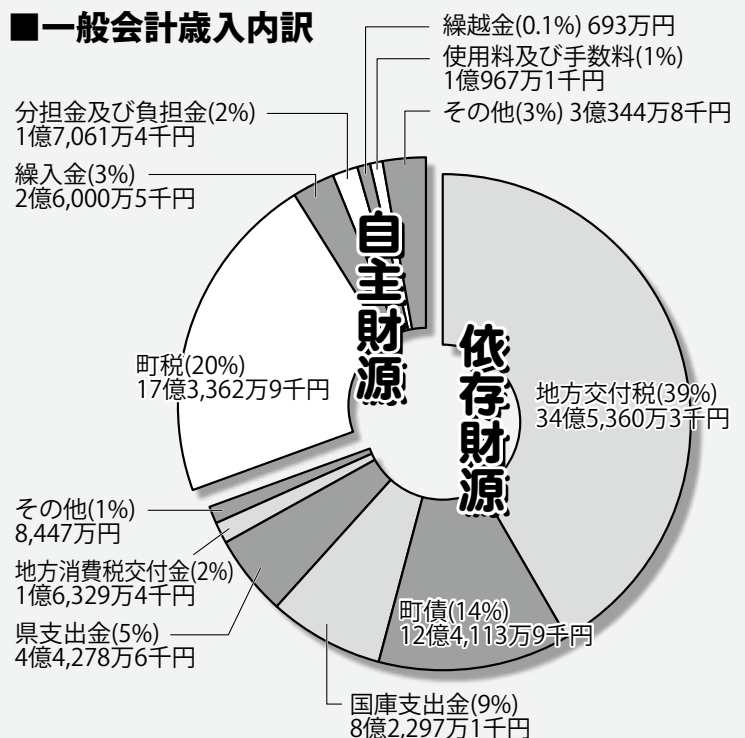
医療対策としては、地域

医療を守るための峡南医療センターの設立関連予算を組み込みました。

防災対策としては、高田排水機場の改修を本格実施するほか、「耐震性貯水槽設置事業」、「防災備蓄倉庫設置事業」も継続実施します。地域振興対策としては、「定住促進住宅整備事業」の継続実施、また、山王地区の土地区画整理事業に伴う町道等整備も継続実施します。

産業振興対策としては、企業誘致策「産業立地事業費助成事業」の実施、また、地場産業振興のための「印

■一般会計歳入内訳



歳入（一般会計）

前年度比3.58%の増

章購入費助成事業」及び商業振興のための「プレミアム付商品券発行助成事業」も引き続き実施いたします。

なお、各種振興の基盤である町道・農道等の基盤整備事業についても、引き続き充実を図っています。

歳入の最も大きな割合を占める地方交付税は、地方財政対策の各種指標などによる試算から減額を予測し、34億5,360万3千円（前年度比2.64%減）を見込みました。自主財源として

■今年度の主な新規・継続事業

◆長寿・医療費給付金事業	3,285 万7千円
◆臨時福祉給付金支給事業	4,500 万1千円
◆子育て世帯臨時特例給付金支給事業	1,723 万円
◆上野小学校大規模改造事業	967 万7千円
◆小中学校少人数学級の推進事業	4,583 万4千円
◆三珠中学校屋内運動場等屋根改修事業	2,702 万2千円
◆小中学校屋内運動場ガラス等改修事業	1,836 万円
◆大塚保育所再生エネルギー等導入事業	2,538 万円
◆つむぎの湯電気自動車等急速充電器整備事業	557 万1千円
◆鳴沢川高田地区内水対策事業	3億円
◆町道矢作上野線新設改良事業	2億 1,000 万円
◆町道宮原一本松線新設改良事業	8,600 万円

最も大きな割合を占める町税は、一部税目額の増加により、17億3,362万9千円（前年度比0・45%増）を見込みました。

借金にあたる町債は、普通建設事業の継続事業の本格化に伴う土木債の増額に伴い、12億4,113万9千円（前年度比15・37%増）を見込みました。

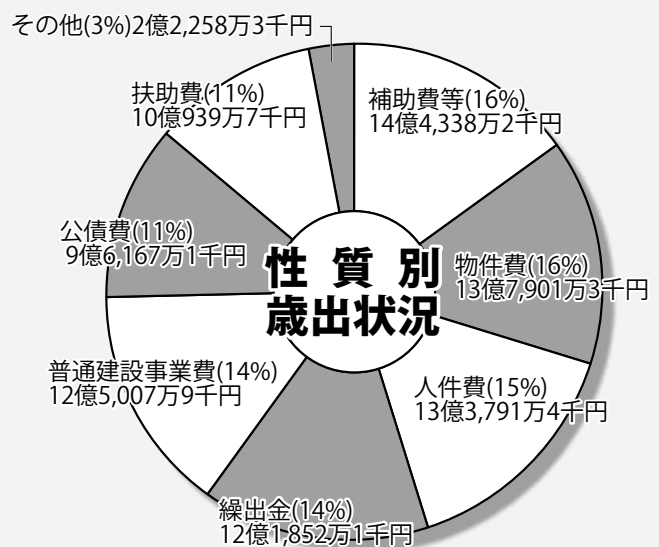
なお、町全体の平成25年度末の町債の残高は、235億6,996万1千円（うち一般会計分は104億5,360万5千円）を見込んでいます。町民一人当たりには換算すると137万3千円になります。

歳出（一般会計） 性質別歳出状況で見る 財政の状況

右の円グラフは、歳出状況を性質別にまとめたものです。

性質別歳出では人件費、扶助費、公債費などの支出が義務付けられている経費や、道路や公共施設の建設

■一般会計歳出内訳



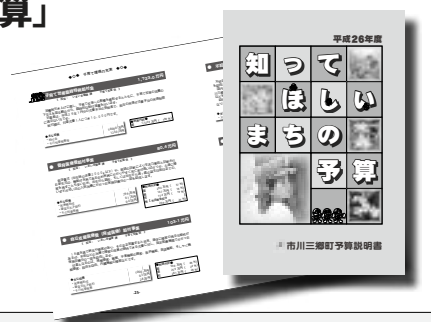
などといった投資的な経費を知ることが出来ます。

家計でいえば人件費は食費に、物件費は光熱水費に、扶助費は医療費に、補助費と繰出金は子どもへの仕送り、公債費は借金の返済と置き代えることができます。これらは必ず支払わなければならない経費で、全体の83%を占めていることから、臨時的に使えるお金は非常に少ないことがわかります。

平成26年度版「知ってほしい、まちの予算」

広報紙だけでは伝えきれない今年度の予算や各種事業について、わかりやすく説明した「知ってほしい、まちの予算」を発行します。各戸に回覧し、町内公共施設に設置します。また町HPからもPDFでご覧いただけます。

入手ご希望の方は広聴広報係 ☎ 055-272-1101 までご連絡下さい。



ります。

町では、食費や光熱費（人件費や物件費）などを切り詰め、財政の健全化を図っていきます。

市川三郷町景観計画策定にあたり

ご意見を募集します。

「市川三郷町景観計画」

は、豊かな自然景観や美しい眺望景観、固有の歴史や伝統文化といった、様々な市川三郷町らしさを映し出している大切な景観を守り、育み、さらにまちの風景資産として魅力あるものにしていくため、景観形成の基本的な方針を定めた計画です。

町では、平成23年8月より検討に着手し、景観住民アンケート調査の実施、住民参加による風景づくり住民懇談会の開催、策定検討会での協議などを重ね、計画の素案がまとまりました。これを受けて下記の要領で、住民の皆さんからのご意見を募集します。

■市川三郷町景観計画（素案）の構成

基本理念

まちの風景資産を誇り、交流と心豊かな暮らしが育む景観づくり

景観形成の目標

- 固有の風景資産を継承し、これらと共生する風景を創出します
- 風景の背後にある暮らしぶりを地域らしさとして活かす景観を形成します
- みんなで守り・育む交流と協働による景観づくりを進めます

景観形成方針

【基本方針】

- あるがままの自然を守り、活かす風景づくり
- 美しい眺望と夜景が印象づける風景づくり
- 固有の歴史文化を誇り、継承する風景づくり
- のっぴいが育む豊かな農と里山、農村の風景づくり
- 住む人が心地よい、地域の個性が協奏する暮らしの風景づくり
- 交流や結びつきを深め、まちが元気になる風景づくり

【景観形成推進ゾーンの方針】

- 景観形成推進ゾーンの選定
- 景観形成推進ゾーンの景観形成方針

良好な景観形成のための行為の制限

- 行為の制限に関する基本的な方針
- 景観形成地域ごとの行為の制限事項
 - ・届出対象行為
 - ・景観形成基準

景観資源等の魅力を高めるために

- 景観上重要な建造物や樹木について
- 景観上重要な公共施設について
- 屋外広告物の表示・設置等の制限について
- 田園や農村景観の維持・向上に向けて
- 歴史的景観の保全と創出に向けて
- 眺望景観の保全・創出に向けて

計画の 推進に 向けて

町民、事業者、来訪者、行政など、多様な人々の協働による景観まちづくりを推進します。

- 景観に対する町民等の意識の醸成
- 町民の自発的な景観形成活動の促進
- 景観に関する庁内体制や仕組みの充実
- 協働による先導的な景観まちづくりの推進

「市川三郷町景観計画（素案）」に対する意見を募集します。

町では、景観形成に関する基本的な方針となる「市川三郷町景観計画（素案）」に対する意見を募集します。

【対象者】

- ①町内に住所を有する人
- ②町内に事務所又は事業所を有する個人及び法人その他団体
- ③町内に在する事務所又は事業所に勤務する人

【素案閲覧の方法・場所】

- ①町のホームページに掲載します。
 - ②次の場所に設置します。
- ▼役場本庁舎建設課
 - ▼役場三珠庁舎三珠支所
 - ▼役場六郷庁舎六郷支所

【閲覧期間・意見の募集期間】

平成26年5月7日～5月30日
（土日祝日を除く午前9時～午後5時まで）

【意見の提出方法】

閲覧場所に備え付けの記入用紙に、住所、氏名、電話番号、意見を明記して、郵送、ファックス、Eメールまたは窓口持参のいずれかで提出して下さい。なお、必要事項が記載されていればどのような用紙でも構いません。

【その他】

○意見に対する対応結果は、町のホームページや閲覧場所でご覧いただけます。
○意見に対する個別の回答はしません。

【問い合わせ・提出先】

〒409-1360
市川三郷町市川大門1790-13
市川三郷町役場建設課都市計画係
TEL055(272)6090
FAX055(272)5601
E-mail:kensetsu@town.ichikawamisato.lg.jp

町内の賃貸や売却が可能な

空き家などを 登録して下さい

市川三郷町空き家バンク制度

町では、町内に存在する空き家などを有効活用し、都市住民との交流や定住を促すことができるよう空き家情報登録制度「空き家バンク」を設置しています。

これまでに、「市川三郷町に住みたい」「空き家情報を知りたい」といった問い合わせが多数ありましたが、個人情報保護法により、こうした問い合わせに答えることがで

きませんでした。空き家バンク制度では、賃貸や売却が可能な町内にある空き家などを所有者から登録していただき、これらの物件情報を希望者に公開いたします。

また、町で協定を結んだ（※全日本不動産協会山梨県本部、（※山梨県宅地建物取引業協会が媒介役として間に入り、交渉から契約等の手続きをサポートしますので、安心して空き家が登録できます。

登録、お問い合わせは

町企画課企画政策係

☎ 055-272-1103 まで

町ホームページもご覧下さい



平成 26 年度

市川三郷町 消防団体制

(敬称略)

■退団者

- 第 1 分団 渡辺好一郎、石原 旭
- 第 2 分団 砂田秀文、北村隼人、森田 敦
望月直人、丹沢 司、丹沢正宏
- 第 4 分団 一瀬公雄、一瀬直樹
- 第 8 分団 井上泰輔、小池啓稔
- 第 9 分団 遠藤 学、赤池直紀、佐藤輝招
- 第 11 分団 河西邦明、望月香滋
- 第 12 分団 上田浩司

■入団者

- 女性消防隊 小澤由季、青柳友里
- 第 2 分団 池田 猛、北村優樹、小林伸之
渡辺俊介、竹内悠貴、土橋 功
松野 翼、若林克輝、丹澤峻介
- 第 3 分団 横田雅明
- 第 4 分団 一瀬浩基、岸本健太、長田祐樹
- 第 6 分団 依田優希
- 第 7 分団 森 聡
- 第 8 分団 内田 光、根津弘毅
- 第 9 分団 高野翔太、望月 護
- 第 10 分団 小林大樹、中込勝也
- 第 11 分団 望月真太郎、望月優路、望月 滝
- 第 12 分団 遠藤康彦

■役 員

- 団 長 丹澤忠行
- 副 団 長 有 泉 修、渡 辺 覚、望月勇雄
- 第 1 分団 渡辺清光、河 野 誠
- 第 2 分団 新津敏信、池田 猛
- 第 3 分団 塩島福一、土橋邦利
- 第 4 分団 関部喜彦、丹沢秀彦
- 第 5 分団 渡 辺 孝、村松 正
- 第 6 分団 芦沢孝一、芦沢文久
- 第 7 分団 小林千弘、石原保志
- 第 8 分団 今村武史、遠藤直樹
- 第 9 分団 佐野勝也、丸山 仁
- 第 10 分団 小林栄一、望月 司
- 第 11 分団 依田俊成、望月真幸
- 第 12 分団 切金孝哲、芦澤洋至

4月1日付、
役場人事異動
をお知らせします
かつこ内は旧任

■派遣職員

▽峡南広域行政組合 望月裕志（生活環境課長）▽山梨県後期高齢者医療広域連合 村松孝紀（生活環境課下水道係）▽峡南医療センター 企業団 小林東、立川祐司、大竹維、渡井清、小林久高、今村洋輔、一瀬勲、石原一彦、斉藤和彦

■昇任職員

▽統括 長田勝則（政策推進室長）▽税務課長 石原千秀（生活環境課上水道係長）▽生活環境課長 内藤勝（生活環境課簡易水道係長）▽六郷支所長 望月利偉（後期高齢者

■配置換え職員

医療広域連合）▽教育総務課長 葉袋和幸（政策推進室政策推進係長）▽課長 渡井清（町立病院企画係長）▽課長 一瀬勲（学校給食センター係長）▽いきいき健康課子育て支援係長 久保真人（いきいき健康課子育て支援係）▽建設課町営住宅係長 坐光寺富仁（財政課財政係）▽教育総務課総務施設係長 都築雅和（税務課徴収係）▽生涯学習課生涯スポーツ係長 丹沢貴広（生涯学習課生涯学習係）▽保育課市川保育所長 依田奈保子（大塚保育所）▽保育課富士見保育所長 望月順子（富士見保育所）

▽政策推進室長 丹沢千代治（峡南広域行政組合消防本部庶務課長）▽会計管理者 伊藤正己（町立病院事務長）▽総務課長 志村一成（財政課長）▽財政課長 武田智宏（税務課長）▽町民課長 小林武仁（生涯学習課長）▽いきいき健康課長 網倉光雄（町民課長）▽福祉支援課長 一瀬礼子（教育総務課長）▽建設課長 遠藤貞治（いきいき健康課長）▽生涯学習課長 河西勝（建設課長）▽政策推進室政策推進係長 保坂秀樹（つむぎの湯係長）▽政策推進室用地係長 塩沢正也（建

設課公共土木係長）▽総務課防災防犯係長 木村竹実（六郷支所庶務係長）▽いきいき健康課健康増進係長 望月英利（同子育て支援係長）▽産業振興課商工観光係長 望月順二（総務課防災防犯係長）▽建設課公共土木係長 渡辺元樹（同都市計画係長）▽建設課都市計画係長 立川潔（教育総務課総務施設係長）▽生活環境課上水道係長 芦沢順司（産業振興課商工観光係長）▽生活環境課簡易水道係長 望月和仁（建設課町営住宅係長）▽六郷支所庶務係長 小林可苗（保育課保育係長）▽学校給食センター係長 丸山章仁（生涯学習課生涯スポーツ係長）▽保育課三珠保育所長・大塚保育所長兼務 齊木加依子（大塚保育所長）▽保育課市川南保育所長・山保保育所長兼務 小澤ひとみ（富士見保育所）▽企画課情報化推進係 芦沢将太（税務課住民税係）▽総務課庶務係 相川伸也（峡南北部二病院統合事務組合）▽総務課防災防犯係 塩島実（産業振興地籍調査係）▽総務課広聴広報係 青柳友里（教育総務課学校教育係）▽財政課財政係 三森健一（企画課企画政策係）▽町民課国保年金係 望月淳治（出納室会計係）▽町民課国保年金係 高柳咲子（総務課付）▽税務課住民税係 岸本亮介（企画課情報推

おめでとう
3月届出分
(敬称略)

※本人・ご家族の申し出があったもののみ掲載

誕生 元気に育ってね
氏名.....届出人.....地域

高橋 歩莉 強 市川大門
田面 雄人 匠 市川大門
秋山 勇心 和也 市川大門
加藤 心晴 健伸 岩間
塩田 颯真 耕司 岩間

結婚 すばらしいご家庭を
両人の氏名.....

奥野 高史 田草川清子
村松 祐也 浅川 裕美
岸本 拓 大木 綾
高橋 研 小池 梨恵

死亡 お悔やみ申しあげます
氏名.....届出人.....地域

※地域名は亡くなった方の最終住所地です

丹沢 政安 政司 上野
石原 君子 賢次 上野
赤池 市永 篤樹 上野
倉金よしの 和弘 大塚



本年度採用職員

進係)▽税務課資産税係 仲亀裕紀
(生涯学習課生涯スポーツ係)▽税
務課徴収係 一瀬秀明(総務課庶務
係)▽保育課保育係 佐野弘(生活
環境課簡易水道係)▽いきいき健
康課子育て支援係 来城聡(産業振
興課農林整備係)▽いきいき健康
課子育て支援係 渡辺恵(総務課付)
▽建設課都市計画係 望月由季(六
郷支所住民サービス係)▽出納室
会計係 海沼紀子(町民課国保年金
係)▽産業振興課商工観光係 秋山

治久(生涯学習課生涯学習係)▽
産業振興課農林整備係 長田侑也(建
設課都市計画係)▽産業振興課地
籍調査係 渡辺義彦(同農林整備係)
▽六郷支所住民サービス係 有野 綾
(町民課町民係)▽教育総務課学校
教育係 渡邊麻理(総務課広聴広報
係)▽生涯学習課生涯学習係 内藤
隼人(税務課資産税係)▽生涯学
習課生涯スポーツ係 川崎 努(総務
課防災防犯係)▽保育課三珠保育
所 中澤理恵(市川保育所)▽保育
課三珠保育所 藤巻由香(富士見保
育所)▽保育課大塚保育所 矢嶋め
ぐみ(市川南保育所)▽保育課市
川保育所 神宮寺有希(富士見保育
所)▽保育課富士見保育所 豊川 藍
(三珠保育所)

採用職員

▽企画課企画政策係 市瀬絵里▽町
民課町民係 葉袋円加▽生活環境課
簡易水道係 河西悠次▽産業振興課
農林係 依田将利▽保育課市川保育
所 藤巻なおみ▽保育課市川南保育
所 米山実夏

再任用職員

▽学校給食センター係 上野昌樹▽
総務課広聴広報係運転技術員 長田
好二

退職職員

▽新津敏信(統括)▽砂田 茂(会
計管理者)▽長澤孝幸(総務課長)
▽青柳世津子(福祉支援課長)▽
上野昌樹(六郷支所長)▽石原孝(介
護老人保健施設事務長)▽齋藤茂
樹(いきいき健康課健康増進係長)
▽河野圭子(保育課三珠保育所長)
▽網倉きぬ子(保育課市川保育所
長)▽村松真澄(保育課市川南保
育所長)▽依田とく江(六郷給食
センター調理員)▽河野哲夫(町
立病院長)▽青柳輝美(町立病院
薬剤師)▽深澤すみ子(町立病院看
護師長)▽若林みやじ(町立病院看
護師長)▽久保節子(町立病院看
護師長)▽渡辺美保子(町立病院
看護師)▽齊藤 静(町立病院看護
師)▽大原正子(町立病院看護師)
▽今村ひろ子(町立病院看護師)
▽葉袋一博(町立病院技師長)▽
関部仁美(町立病院外来係長)▽
熊谷育子(町立病院入院係長)▽
井上八重子(介護老人保健施設看
護師)▽望月美佐子(介護老人保
健施設支援相談員)▽塩島正江(介
護老人保健施設介護職員)

任期満了

▽穂坂さち子(町立病院総看護師長)

渡邊 初江	清 光	下九一色
青柳やすよ	征 雄	市川大門
高橋 英夫	和 也	市川大門
長倉 幸子	誠	市川大門
秋山 守	佳 代	市川大門
前嶋 春子	和 利	市川大門
小林もとよ	延 政	市川大門
一瀬 辰夫	壽 幸	市川大門
渡井 春雄	佳 嗣	市川大門
有泉 文子	悠田英也	市川大門
立川 梅子	功 明	高 田
前嶋 辰江	哲 男	山 保
鈴木志げる	幹 彦	大 同
渡邊 敏雄	薫	大 同
佐野千代子	立 美	大 同
遠藤 竜司	明 美	岩 間
谷川比佐子	尚	岩 間
田中 光世	徳 一	岩 間
米山 良雄	良 広	落 居
望月 正男	忠 彦	楠 甫
望月 綾子	裕 一	楠 甫
望月さく子	眞	楠 甫
井上 好恵	君 宏	宮 原
河西 善朝	菊 男	葛 籬
渡邊正太郎	ふか志	五 八